
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2008年7月7日号

- ◎ 中国政府、食糧自給率95%以上維持・2020年の生産能力を5.4億トンとする目標を決定
【独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部 調査課】

※ この記事は、独立行政法人農畜産業振興機構が執筆・提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

国務院、国情にあった食糧安全保障システムの構築を強調

中国国務院常務会議が、2008年7月2日に温家宝国務院総理の主催により招集され、「国家食糧安全中長期規画綱要」（以下「食糧規画綱要」）などが採択された。同会議では、食糧（中国では、①コメ・小麦・トウモロコシなどの穀物、②大豆などの豆類（落花生などの油糧作物を除く）および③イモ類を総称して食糧とする）の安全保障について、国民経済の発展と社会の安定維持のため、中国共産党中央、国務院ともこれを終止重視してきたとした上で、国内への食糧供給保証は必須であり、政策および支援の強化、科学技術の進歩などにより食糧の総合生産能力を向上させ、国情に合った食糧安全保障システムを構築する必要性が強調された。

注 「規画」とは、中国語で総合的ガイドラインを示す言葉である。中国政府は、「国民経済・社会発展第10次5カ年計画（2001～2005年）」など、これまで「計画」という指令的な言葉を用いていたものについて、市場主義経済の導入などとも相まって、「国民経済・社会発展第11次5カ年規画（2006～2010年）」などのように、計画よりも数量化指標が減らされ、戦略的な方針や任務、対策など、よりマクロ的な政策に重点が置かれた「規画」という語を用いるようになってきている。

食糧自給率は95%以上、全国の耕地は1億2千万ヘクタール以上を確保

食糧規画綱要では、食糧自給率を95%以上で維持し、総合的な食糧生産能力を2010年に

は5億トン以上、2020年には5億4千万トン以上とする目標が掲げられ、この目標を必ず達成するために、以下のような措置をとることとされた。

- 1 農家請負経営責任制（農家生産請負責任制：農民集団所有の土地の農業生産経営を農家が請け負い、その生産物については、最低限の政府への売渡分および農業集団への上納分を除き、請負農家の所有にすることができる制度）を長期にわたって変わることなく維持し、農業経営体制の構造改革を推進する。
- 2 耕地保護のための強力な措置を講じ、全国の耕地を18億畝（1億2千万ヘクタール：1畝（ム一）＝15分の1ヘクタール）以上、基本的な農作物栽培耕地を15億6千万畝（約1億4百万ヘクタール）以上確保する。
- 3 農業インフラ、特に水利施設の整備を強化し、耕地の基礎生産力を着実に向上させる。
- 4 国家財政を農村部に重点的に傾斜配分し、食糧価格をよりバランスの取れたものとし、農民の栽培する食糧への補助を年々大幅に増加させるなど、農民の増収に努める。
- 5 科学技術支援を強化し、農業の基幹的な技術研究を推進し、食糧の単位当たりの生産量向上に尽力する。
- 6 食糧の流通体制改革を引き続き進め、健全な食糧市場体系と物流システムの構築を強化する。
- 7 食糧備蓄システムを完全なものとし、備蓄の分布および商品構造を改善し、健全な備蓄食糧制御メカニズムを構築する。
- 8 農業サービスシステムを健全なものとし、農村・農業に対する金融支持程度を強化する。
- 9 科学を引導し、食糧の使用を節約するとともに、食糧を大切にし、浪費を是とすることに反対する気風を社会全体に形成する。

同会議ではまた、国は食糧安全を保障しなければならず、中央・地方政府による職責に応じた食糧安全責任制の構築、有効な食糧安全監督検査および成績審査システムの形成、食糧省長責任制の全面的な実施が必須であると強調された。そして、そのためには政策を絶えず改善して完全なものとし、各地、各部門および農民の食糧生産に対する積極性をさらに引き出すべきであるとされた。

吉林省の食糧生産能力を5年で500万トン増

同日開催の国務院常務会議では、食糧計画綱要のほか、「吉林省の商品化食糧生産能力を百億斤増加させるための総体的計画」(吉林省増産百億斤商品糧能力建設総体計画/100億斤=500万トン：1斤=約500グラム)も採択された。同会議は、東北地区に属する吉林省は中国有数の食糧生産省の一つであり、食糧の増産潜在力も比較的大きい重要地区でもありと指摘し、今後5年前後の期間を要して、吉林省の商品化食糧生産能力をさらに500万トン以上高めるとした。同会議は、これを国の食糧安全保障における重要な戦略的意義を持つものと位置付け、市場需要に応じた商品種類構造による合理的な食糧増産を実施し、節水任務に論拠した水資源確保の強化など、生態環境保護に留意した対策を措置するとともに、多ルートによる資金繰りを堅持し、吉林省の食糧生産に対する支援を強化している。

吉林省の食糧生産概要(2006年)

	全 国	吉 林 省		黒龍江省	遼寧省
			全国シェア		
食糧播種面積 (千ha)	105,489.0	4,325.5	4.10%	9,023.7	3,156.4
食糧生産量 (万トン)	49,747.8	2,720.0	5.47%	3,346.4	1,725.0
稲	18,257.1	493.0	2.70%	1,205.5	427.6
小麦	10,446.4	3.0	0.03%	93.0	6.5
トウモロコシ	14,548.5	1,984.0	13.64%	1,223.0	1,138.7
大豆	1,596.7	121.4	7.60%	596.0	32.9
パレイシヨ	1,487.1	37.0	2.49%	81.0	33.7
単位当たり収穫量 (kg/ha)	4,716	6,288	[1.33]	3,709	5,465
稲	6,232	7,425	[1.19]	6,261	6,826
小麦	4,550	4,000	[0.88]	3,735	3,869
トウモロコシ	5,394	7,071	[1.31]	4,977	5,992
大豆	1,721	2,707	[1.57]	1,734	1,475
パレイシヨ	2,965	2,608	[0.88]	2,537	3,744

資料：中国農業部「中国農業統計資料」

注：全国シェアのうち、単位当たり収穫量の欄のかぎ括弧付きの数値は、全国の数値を1.00としたときの指数で表示